

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県宮崎市山崎町浜山				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	フェニックスリゾート株式会社 代表取締役社長 松永 裕文				
主たる業種	75 宿泊業				
事業概要	サービス業 (ホテル・会議施設・ゴルフ場・ゴルフ練習場・テニスコート)				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条 第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	平成30年度～34年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績 ①(29)年度	前年度の実績 (29)年度	目標年度② (34)年度	増減率 (②-①)/①×100
	総排出量	17,829 t-CO <sub>2</sub>	17,829 t-CO <sub>2</sub>	16,950 t-CO <sub>2</sub>	▲4.9 %
	原単位の排出量	118 t-CO <sub>2</sub>	118 t-CO <sub>2</sub>	112 t-CO <sub>2</sub>	▲5.0 %
原単位の考え方	有効空調面積(千㎡) (外気温度・集客・施設の稼働状況に応じた熱源・空調管理をしており、エネルギー使用に直結した数値)				
目標達成のための基本方針	原単位前年度比1%以上の削減				
目標達成のための推進体制	エネルギー管理主幹部(エンジニアリング部)が旗振り役となり、省エネルギー活動を推進。				
目標達成のための措置の内容	・エネルギー消費機器の高効率運用や機器更新の計画。 ・社内での省エネルギー啓蒙活動。				
特記事項					

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。